



貝塚市議会だより



発行部数：32,700部
発行単価：6.18円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 島中1丁目17番1号 電話(433)7311
ホームページ <http://www.city.kaizuka.lg.jp/> メール gikai@city.kaizuka.lg.jp

9月定例会

市営住宅条例の一部改正など可決

平成29年第3回(9月)定例会は、9月7日から26日までの20日間の会期で開催しました。本定例会には、市営住宅条例の一部改正の件などの議案10件、平成28年度健全化判断比率報告などの報告5件が提出され、原案どおり可決、人事案件については同意しました。
なお、平成28年度一般会計・特別会計・企業会計の各決算については、決算特別委員会を設置して付託審査し、認定しました。



大阪880万人訓練(9月5日実施)

条例

◆市営住宅設置条例の一部改正

市営近義川団地住宅及び市営第2橋本団地住宅について、空き家となった老朽住宅4戸を廃止するための改正

◆市営住宅条例の一部改正

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律が平成29年4月26日に公布され、同法の規定による公営住宅法の一部改正規定が同年7月26日から施行され

たことに伴い、認知症患者等である入居者の収入申告義務の免除を行うほか、その他所要の整備を行うための改正(主な内容)

○認知症患者等の収入申告義務の免除
・対象者
・認知症である者、知的障害者、精神障害者及びこれらに準ずる者で収入の申告等が困難なもの
・収入認定の方法
市長が官公署における必要な書類の閲覧等により把握した収入に基づき、家賃額を決定

○施行日 公布の日
◆福祉医療費助成制度の再構築等に伴う関係条例の整備に関する条例制定
持続可能な制度構築の観点から、対象者及び給付の範囲を真に必要な者へ選択と集中を行うとともに、受益と負担の適正化を図るための大阪府における福祉医療費助成制度の再構築等に伴い、関係条例の整備のため、本条例を制定(主な内容)

○子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正
○ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正
○身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例の一部改正
○老人医療費の助成に関する条例の廃止

○施行日 平成30年4月1日
◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律が平成29年6月23日に公布され、一部の規定を除き、公布の日から三月を超えない範囲内において政令で定める日から施行されること

に伴い、国家戦略特別区域法の引用部分の条番号のずれの修正を行うほか、その他所要の整備を行うための改正

○施行日 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律の施行日又はこの条例の公布の日

のいずれか遅い日

◆一般会計補正予算

一般会計の補正は、防犯対策事業(特殊詐欺対策機器普及)、ほの字の里集いの館復元等追加工事などにより、予算規模は歳入歳出それぞれ二億四千四百七十六万六千円増額し、予算総額は三百九十九億三千八百九十九万五千円になりました。

また、市営住宅の有効活用による官民連携事業(平成29年度(39年度)に係る債務負担行為補正と、民間保育所等整備事業、ほの字の里施設整備事業、道路橋梁等新設改良事業、公園緑地整備事業及び公営住宅建設事業に係る地方債補正も行われました。

◆特別会計補正予算
◆国民健康保険事業特別会計
で、療養給付費等国庫負担金償還金により五千六百七十二万八千円の追加補正が行われました。

◆介護保険事業特別会計で、介護給付費準備基金積立金などにより一億九千八百七十六万五千円の追加補正が行われました。

◆教育委員会委員

堀木成浩氏(再任)

貝塚市中

議会は、9月20日の本会議において、教育委員会委員の任命に同意しました。

◆教育委員会委員

堀木成浩氏(再任)

貝塚市中

議会は、9月20日の本会議において、教育委員会委員の任命に同意しました。

◆教育委員会委員

予算

◆一般会計補正予算
一般会計の補正は、防犯対策事業(特殊詐欺対策機器普及)、ほの字の里集いの館復元等追加工事などにより、予算規模は歳入歳出それぞれ二億四千四百七十六万六千円増額し、予算総額は三百九十九億三千八百九十九万五千円になりました。

人事

議会は、9月20日の本会議において、教育委員会委員の任命に同意しました。

◆教育委員会委員

堀木成浩氏(再任)

貝塚市中

平成29年7月九州北部豪雨におきまして、被害に遭われました皆様に対し心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々にご遺族の皆様へ深くお悔やみ申し上げます。

市議会では、平成29年7月九州北部豪雨による被害に遭われた福岡県朝倉市と大分県日田市へ、8月8日に義援金各5万円を送金しました。

提出案件と議決結果

平成29年第3回定例会に提出された主な案件と議決結果は、次のとおりです。

市営住宅設置条例の一部改正の件	可決
市営住宅条例の一部改正の件	可決
福祉医療費助成制度の再構築等に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	可決
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件	可決
一般会計補正予算(第2号)の件	可決
国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)の件	可決
介護保険事業特別会計補正予算(第1号)の件	可決
平成28年度一般会計及び特別会計決算	認定
平成28年度水道事業会計決算	認定
平成28年度病院事業会計決算	認定
教育委員会委員の任命について同意を求める件	同意
市立葛城認定こども園新築工事に伴う建築工事の工事請負契約を締結する件	可決
損害賠償の額を決定する件	可決

一般質問から

第3回定例会(9月7日・8日)に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。

聴覚障害者用音声案内システムの導入

《公明党議員団》北尾 修

【問】「耳マーク」は、耳の聞こえない人々を社会に認知してもらい、理解を求めためるためのシンボルとして作成されたものです。本市で設置を検討できますか。

【答】庁内調整の上、設置したいと考えています。

【問】「UDトーク」とは、発する音声をすぐに文字変換して、スマートフォンなどの画面に表示することで、文字による会話ができるアプリで、話が見える画期的なシステムです。窓口へタブレット等の設置を検討できますか。

【答】聴覚障害者の方にもスマートフォンが普及しており、アプリも無料で利用できるため、導入の考えはありません。

【問】全国の消防署では「NET119緊急通報システム」や「Web119」の導入が進んでいます。これは、聴覚に障がいのある方などが、事前登録した携帯電話から簡単な操作で緊急通報できるシステムです。GPS機能で居場所がわかるので迅速な対応が可能ですが、本市でも導入を検討できますか。

【答】庁内調整の上、研究するのは事実です。行政にリード役を担ってほしい、橋本地区の市街化区域編入への勉強会を進めていただきたいと考えますがいかがお考えですか。

《自由市民》食野 雅由

橋本地区の市街化調整区域について

【問】橋本地区の市街化調整区域の地権者の方の話を聞くと、以前のように頑なに開発はしない、税金が高くなるから開発はしないというのではなく、農業の後継者も減少し、意識が変化してきているように思えます。

市街化区域に編入されると、家が建ち、人口も増えます。ただし、地権者にとっては、都市計画税や相続税が増加するなど、マイナス部分もある



橋本地区



耳マーク

ていきたいと考えています。【問】聴覚障がい者は見ただけで分かりにくく、災害時、支援から取り残される可能性があるため、災害時用パンダナの作成、配布を検討できますか。

【答】災害時要援護者避難支援制度への登録を推進し、地域住民による支援を進めていきたいと考えており、パンダナの配布は考えていません。

マイナンバーカードの普及とマイナポータルなどの推進について

《公明党議員団》前園 隆博

【問】マイナンバー制度が導入されて約1年半になります。マイナンバーカードがあれば、納税や子育て、年金受給に関する行政手続きなどを、より円滑に進めることができます。申請が面倒、必要性を感じないなどから、1月現在で、国全体の交付率は約8%に留まっています。本市のマイナンバーカードの発行人数を教えてください。

また、マイナポータルは、政府が運用する個人向けオンラインサービスです。このサービスは、行政との情報連携により、申請に必要な住民票や課税証明書が省略でき、ワンストップで手続きができるようになっています。

今後、マイナポータルは、子育て関連サービスから始まり、さまざまな住民サービスに利用されていくと聞いており、多くの方が利用できるようにしていきたいと思っています。



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

【答】本年7月末現在、本市のマイナンバーカードの交付人数は、7603人です。本市のマイナポータルで利用できるサービスは、ご自身の個人情報に加え、その情報がどこで取り扱われたかの確認と、妊娠や出産など、ご自身の状況に応じた子育て関連サービスの情報取得が可能となっております。

今後、マイナンバーカードの普及状況を見極めた上で、本市の実状にあったサービスの導入について検討していきたいと考えています。

市立貝塚病院について

《自由市民》田畑 庄司

【問】テニスコートがあった場所に第2駐車場ができたことから、駐車待ちの車がほとんど発生していない状況です。駐車場警備員は不要と考えますがいかがでしょうか。

また、第2駐車場には出入庫ゲートがありませんが、設置の予定について教えてください。

【答】駐車場の警備員については、来院者の安全性の確保、駐車スペースへの誘導案内、老朽化した機器への対応等を目的として配置しています。今年度、老朽化している既設の出入庫ゲート等の更新を予定しており、第2駐車場にも出入庫ゲート等の設置を予定しています。その後、警備員の配置の見直しを検討してまいります。

【問】外来診療会計の所要時間が長い場合がありますが、会計計算体制はどのようになっていますか。また、自動精算機を設置し



市立貝塚病院

ていますが、高齢者の方には使いづらいのではと考えます。いかがですか。

【答】平成29年7月から会計端末を7台とし、会計処理が可能な担当者も増員したことで、患者さんが多い時間帯に流動的な体制ができるようにしています。その結果、会計時間を短縮できるようになりました。

自動精算機については、機械の横に担当者がついて操作説明を行うなど、高齢者の方にも安心して利用いただけるよう努めてまいります。

学校給食における地産地消の取組みについて

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》中川 剛

【問】学校給食における地産地消の取組みは、食の安全・安心という観点から有効であると考えます。食事のメニュー、お供えをお願いします。

【答】食に関する価値観やライフスタイルが多様化する中で、学校が食育に果たす役割や食文化への影響は大きいと考えています。中でも地産地消を取り入れた学校給食を実施することは、子どもたちが

食材についての知識、地域の農業、歴史、文化や風習を知ってもらう上でも、大きな意義があると思います。見解をお伺いします。

また、規格外の農作物など可能な限り地場産食材を使っていたらいいと思います。いかがでしょうか。

【答】貝塚産のコメは、大阪府エコ農産物指定のものを、年4回、一回あたり500キ

ログラム使用しています。また、貝塚産の野菜も品質が保たれていれば、形の悪いものでも使用するよう努めており、今後も地場産物の使用や、郷土食を取り入れた献立作成等に取り組みたいと考えています。



木造建築物密集地域の防災について

《新政クラブ》松波 謙太

【問】近い将来発生が予想される東南海・南海地震などの大地震が起きた場合、大規模火災が発生し、地震による出火、延焼しやすい環境が生み出されるといわれています。大阪府防炎都市づくり広域計画の中で、本市は都市防火区画整備率が低く、都市レベルの延焼危険度は近隣市より高く、広域となっております。本市のどの地域が危険度の高い地域なのか教えてください。

また、本市の都市防火区画整備率60%未満の地域への防災対策について見解を聞かせてください。

【答】本市の危険度が高い区域は、府道大阪臨海線から国道170号までの全域です。なお、都市防火区画整備率60%未満の地域への防災対策は、整備に時間を要するため、用途地域を変更する際に、準防火地域に指定していきたいと考えています。

【問】市民の方から、地震や津波など災害の種類により、どこに避難すればよいかかわらないと尋ねられることがあり、避難所に具体的な名称を付け、間違いない避難できるような避難所の名称変更を検討できますか。

澱池周辺の浸水対策について

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》牛尾 治朗

【問】昨年9月の一般質問で、澱池の水位上昇による浸水被害等の懸念が高まっていることから、王子排水区の雨水排水施設の基本となる整備計画を作成するための業務委託を発注し、整備方法について検討を行う予定と答弁をいただいています。整備計画の進捗状況を教えてください。

【答】昨年度、王子排水区の整備方法について検討を行いました。この区域の排水を速やかに見出川に放流するには、直径最大2メートルの雨水本管を約1・6キロメートル布設する必要があります。費用を要することから、早期の事業化は困難と考えています。

【問】澱池水位上昇による近隣の浸水被害等の懸念は依然として残ります。上流エリアで宅地開発が進み、田畑が減少し、今まで土が吸収していた水が、全部下流エリアに流入することになると思います。暫定的な措置でも対策が必要だと考えますが、今後の対応について教えてください。

【答】暫定的な対策として、澱池から見出川の間に、新たな排水路の布設を検討しています。



澱池付近の水路

本市の遊休財産の活用と公共施設の稼働率向上の取組みについて

《市民ネット貝塚》平岩 征樹

【問】本市は近年厳しい財政運営が続いており、第二次貝塚新生プランなど様々な対策を講じています。貝塚市公共施設等管理計画では、余剰財産・資産の賃貸や売却を検討するとあり、具体的な取組みは、各施設の個別計画で対応することとなっておりますが、個別計画の進捗と売却資産の洗い出しの状況について教えてください。

また、遊休財産の活用について、今後どのように進めていくお考えですか。

【答】平成32年度までに各施設の個別実施計画の策定を進めており、売却可能資産の洗い出しは実施済みです。

【問】遊休財産のうち、半田浄水場跡地の一部等は賃貸として活用しており、売却は物件ごとに判断してまいります。名称の変更は考えていません。名称の変更は考えていません。名称の変更は考えていません。



子供たちが歩いているイラスト

歩道のバリアフリー化について

《市民ネット貝塚》阪口 勇

【問】平成18年12月施行の「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」通称バリアフリー法により、ハード、ソフトの施策を充実させ、高齢者・障害者等を含む全ての人が暮らしやすいユニバーサル社会の実現を目指すことが位置づけられました。

先日、車いすを使用している市民の方から、「コミュニティバスの停留所付近の歩道を通行中、車両出入り口部分の勾配が急になっていて、車いすが車道に倒れそうになった。

危険なので何とかしてほしい。」という要望がありました。数年前には、南海貝塚駅西口付近や市道脇浜石才線の歩道のバリアフリー化が行われましたが、安全・安心なまちづくりの観点から、生活道路や、市道などの危険箇所は調査し、改善していくことが重要と考えますがいかがですか。

【答】高齢者や身体障害者の安全な移動を目的に策定した「貝塚市交通バリアフリー基本構想」で、南海貝塚駅や市庁舎周辺を「重点整備地区」に位置付け、特定経路における歩道のバリアフリー化を進めており、現在、約35%の区間でバリアフリー化が完了しています。残る区間については、可能な範囲での対策は、ほぼ完了しています。



高齢者が車いすに乗っているイラスト

広報を工夫してほしい

《市民ネット貝塚》池尻 平和

【問】今年4月に我が会派で開催した市政報告会で、市民の方から「広報を配布させてもらっているが、市長の写真ばかり載っているのでは、選挙のチラシを配っているように、どうにかならないのか。」と質問がありました。

【答】コスモシアターは、優れた音響効果や休日・夜間の駐車場の利便性のPRを行っている、公民館は、午後の時間帯を2枠に分けるなど、利便性の向上を行いました。

また、インターネットでの空き室情報の提供や申請受付は実施していませんが、利便性の向上に向けて、費用対効果も踏まえて研究していきます。

本市の認知症対策について

《公明党議員団》中山 敏数

【問】認知症早期発見に繋がるスクリーニングテストを行う「認知症簡易チェックシート」をホームページに掲載することを検討できますか。

【答】インターネットで自己判断する方法よりも、担当窓口、介護予防教室や認知症カフェなどで高齢者やその家族から相談を受け、適切な相談機関や医療機関を案内することが重要と考えています。

【問】徘徊高齢者等見守りネットワークで発信されている、現在FAXで発信されている、行方不明者情報をいち早く届けるために、メール配信を導入したいだけですか。

また、認知症の方の行方不明を想定した徘徊模擬訓練を実施していただけますか。

【答】行方不明者情報配信メールについては、今年度末までに導入できるよう進めてまいります。また、徘徊模擬訓練について、

者の考え方だと思えます。表敬訪問については、自分たちの写真が広報に掲載されることが誇りだと言っていたので、

努力されている方やボランティアで頑張っている方を紹介するということですが、その人の励みになると考えており、今後も掲載については続けていきたいと考えています。



新聞を読んでいる人のイラスト

【問】小・中学校現場での認知症教育を導入すべきと考えますがいかがですか。

【答】子どもたちが認知症について正しく理解することは、たいへん重要なことであると考えています。いくつかの学校で、来年度の実施に向けて検討を始めています。



歩行者のイラスト

掲載内容以外の一般質問項目

- 《公明党議員団》前 園 隆 博
 - ・こころの病への対応について
 - ・精神障がい者への支援について
 - ・福祉分野における居住支援について
- 《新政クラブ》松 波 謙 太
 - ・既存民間建築物の耐震基準調査内容と防火構造改修補助制度について
 - ・用水路等の転落防止対策について
- 《自由市民》食 野 雅 由
 - ・JR和泉橋本駅前の整備について
 - ・泉州山手線の着工に伴う周辺整備について
- 《公明党議員団》北 尾 修
 - ・飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術への支援について
- 《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》中 川 剛
 - ・債権管理について
 - ・地籍調査の促進について
- 《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》牛 尾 治 朗
 - ・野生鳥獣による農作物被害対策について
- 《市民ネット貝塚》平 岩 征 樹
 - ・主権者教育の取組みについて
- 《市民ネット貝塚》阪 口 勇
 - ・「全国瞬時警報システム（Jアラート）」の情報伝達について
- 《公明党議員団》中 山 敏 数
 - ・自殺総合対策大綱について
- 《自由市民》田 畑 庄 司
 - ・嘱託職員の雇用について

○市街化調整区域内の農地について、市街化区域への編入を進められたい。
 ○車いす等通行に危険な歩道について、改善を図られたい。
 ○定住促進について、更なる拡充を図られたい。
 ○市営住宅について、入居者募集も含め適正な管理に努められたい。
 ○災害時要援護者避難支援の計画について、町会等への点検と働きかけを強化されたい。

委員会では出された意見

平成28年度一般会計・特別会計・水道事業会計・病院事業会計の各会計決算は、9月20・21・22日の3日間にわたり開会した決算特別委員会で慎重に審査し、すべて適正であると認定しました。

平成28年度 各会計決算 決算特別委員会で審査・認定

○小・中学校就学援助について、入学前支給を実施されたい。

決算特別委員会委員	
委員長	松波 謙太
副委員長	中山 敏数
委員	前園 隆博
委員	牛尾 治朗
委員	真利 一朗
委員	食野 雅由
委員	阪口 勇
委員	川岸 貞利
委員	池尻 平和

議会 日誌

- 8月
 - 3日 庁舎建替問題対策特別委員会
 - 22日 防災・環境問題対策特別委員会
 - 30日 議会運営委員会
- 9月
 - 7日 本会議（提案理由説明・一般質問）
 - 8日 本会議（一般質問）
 - 12日 厚生文教常任委員会
 - 13日 総務産業常任委員会
 - 14日 議会運営委員会
 - 19日 議員総会
 - 20～22日 決算特別委員会
 - 25日 議会運営委員会
 - 26日 本会議（各常任委員会、決算特別委員会審査報告・採決）
- 7月
 - 4日 岸和田市貝塚市清掃施設組合議会臨時会

議長会及び組合議会等 議員活動状況

- 10日 農業委員会総会
- 12日 南部市議会議長会総会
- 14日 大阪広域水道企業団議会
- 19日 大阪府都市競艇企業団議会
- 20～21日 大阪府都市競艇企業団議会
- 27日 大阪府都市競艇企業団行政視察
- 31日 大阪広域水道企業団議会
- 1～2日 岸和田市貝塚市清掃施設組合議会定例会
- 8月
 - 4日 南部市議会議長会
 - 4日 先進都市視察
 - 17日 南部市議会議長会議員研修会
 - 17日 大阪府都市競艇企業団議会
 - 18日 大阪府市議会議長会総会・研修会
 - 29日 大阪府原子炉問題審議会
 - 9月
 - 25日 大阪府都市競艇企業団議会

議員総会での報告・提案事項

議員総会で次の報告・提案がありました。
 9月19日
 ○大阪府都市競艇企業団・岸和田市貝塚市清掃施設組合の各議会活動報告
 ○せんごくの杜養護学校跡地における教育施設（専門職大学）の設置について（報告）
 ○せんごくの杜ドローンフィールドの整備計画について（報告）
 ○第二次貝塚新生プランの進捗状況について（報告）
 ○財政収支見通しについて（報告）
 ○人材育成基本方針について（報告）
 ○公用車の事故に係る示談について
 ○教育委員会委員の任命について

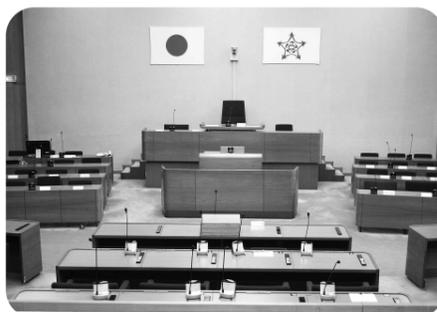
本市議会は公職選挙法の厳守と虚礼廃止を申し合わせています



第4回 定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
11月21日（火）	議会運営委員会	傍聴室
11月30日（木）	本会議（提案説明・一般質問）	議場
12月1日（金）	本会議（予備日）	議場
12月4日（月）	厚生文教常任委員会	傍聴室
12月5日（火）	総務産業常任委員会	傍聴室
12月6日（水）	議会運営委員会	傍聴室
12月11日（月）	議会運営委員会	傍聴室
12月12日（火）	本会議（委員長報告・採決）	議場

開会時間は、いずれも午前10時です。



【受付場所】
 本会議…市民相談室横の階段を3階上がった所
 委員会…議会事務局

議会では、市民の皆さんの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じてもらいたくするためにも、ぜひ傍聴にお越しください。
 会議当日、受付で氏名、住所などを記入していただくだけで傍聴できます。

傍聴しませんか？

庁舎建替問題対策 特別委員会活動報告

8月3日に委員会を開催し、庁舎建替えについて今年度の運営方法を検討しました。

防災・環境問題対策 特別委員会活動報告

8月22日に委員会を開催し、防災に対する取組み及び環境問題に対する取組みについて、担当部局より報告を受けました。